

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスフェリチタ		
○保護者評価実施期間	令和6年 6月 1日		～ 令和6年 6月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	令和6年 6月 1日		～ 令和6年 6月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 7月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・指導員が、非常勤も含め、全員任用資格保持者で、進路、就業についても支援の経験が豊富。	・児童指導員の採用について厳しい条件を求めている。	・職員の研修
2	・5領域の支援を行うにあたり、日常的な活動以外に豊富な活動を行っている。	・オンライン英会話レッスン(国際教育) ・芸術鑑賞 ・茶道体験(日本の伝統文化) ・法科大学院性による子供のための法律講座 ・就業体験 ・社会科見学 ・公共施設の利用(図書館) 等	・今後も充実させていく。
3	・都立特別支援学校高等部職業技術科、職業能力開発科への進学、その他、高校進学に向けて具体的な支援をしている。	・進学、自立、就職に向けての具体的な支援(作文、面接指導等)	・情報収集 ・自立、就労に関しての気持ちを高める(保護者・児童)

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・欠席が多かった。	・固定曜日制にしていたため、日にちだけ押さえて、休む人が多かった。 ・保護者が他の事業所も含め、予定に余裕がないケース	・固定曜日ではなく、希望制にさせていただく。
2	・保護者としては通所させたいが、本人が喜んでいないというケース。	・通所に関し、保護者と児童の気持ちが一致していないケースが見られた。	・児童との面談。児童、保護者、児発管、複数の児童指導員による話し合いを行った。
3	・支援内容について十分に話し合いをしていて内容は理解しているが納得はされないケースがある。	・「勉強だけさせたい」「都合の良い時間帯のみ利用したい」	・他の利用者の不利にならない範囲でできる限りで調整はしている。